

11 月 児童虐待防止推進月間の活動

11 月は児童虐待防止推進月間です。

子ども家庭支援センターでは、この期間児童虐待防止に関する様々な取り組みを実施しています。

1. 児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンキャンペーン

毎年厚生労働省が、全国的に啓発展開しているオレンジリボンの装着により児童虐待防止を訴える運動です。東京都、都内市区町村も一斉に実施しています。

今年度は、本庁舎2階の子ども部、健康福祉部に加え、新たに1階の市民窓口課、資産税課、七生支所、豊田駅前連絡所等市民と接する機会の多い部署の職員も装着をお願いし、オレンジリボンの運動は毎年少しずつ広がっています。

2. 児童虐待防止講演会

今年度の講師は、ルポライターの杉山春さんです。

5年前に大阪で、3歳と1歳の姉妹がマンションの一室に置き去りにされ死亡した事件を「ルポ虐待-大阪二児置き去り死事件」(ちくま新書)として執筆された方です。

テーマ:「SOS はなぜ届かなかったか…大阪二児置き去り死事件取材して」

平成 27 年 11 月 10 日(火)午後 2 時~4 時にて、イオンホール(イオンモール多摩平の森 3 階)で実施し、79名の参加がありました。

3. 児童虐待防止パネル展示

児童虐待防止に関するパネルを展示しています。

- ① 平成 27 年 11 月 2 日(月)~15 日(日)…多摩平ふれあい館1階ロビー
- ② 平成 27 年 11 月 16 日(月)~30 日(月)…いなげや万願寺店 2 階 EV 横

4. 図書館とのコラボレーション

中央図書館、多摩平図書館、平山図書館において、児童虐待防止に関連する書籍を展示しています。

5. 広報ひので特集記事

10月15日号にて見開き2面に児童虐待相談や子育て支援に関する特集記事を掲載しました。